

(ビジョンI)
学年スペースでは、年間行事写真、書き初め、夏休みの課題、読書感想文、グループワーク成果品等の展示・情報共有が可能となり、学年の中でクラスを越えたコミュニケーションが生まれる。

(ビジョンI)
多目的室を2、3階に配置し、学年ごとの利用や将来の教室転用に配慮した。

(ビジョンI)
学年のまとまりを考えた教室配置とし、水回りも分散配置させることで、混雑の解消とともに、手洗い等の生活習慣の学びを体得し、「自分たちの居場所」を認識しやすい計画とした。

(ビジョンII)
西側の広場と併せた立体的な緑を計画する。

(ビジョンII)
北側のピオトープと併せた立体的な緑を計画する。

(ビジョンI・II)
杉二小の特徴である文学との関わりを集約した図書室は、児童が利用しやすく景観の良い善福寺川緑地に面した2階中央に配置した。

(ビジョンI・II)
コンパクトに諸室を配置し動線が短くなるよう配慮した。また「教室からすぐに校庭に行きたい」という子どもたちの願いを叶えるため、階段を学年のまとまりの近くに配置し、3か所の階段から安全に移動できるよう配慮した。

(ビジョンI)
多目的室を2、3階に配置し、学年ごとの利用や将来の教室転用に配慮した。

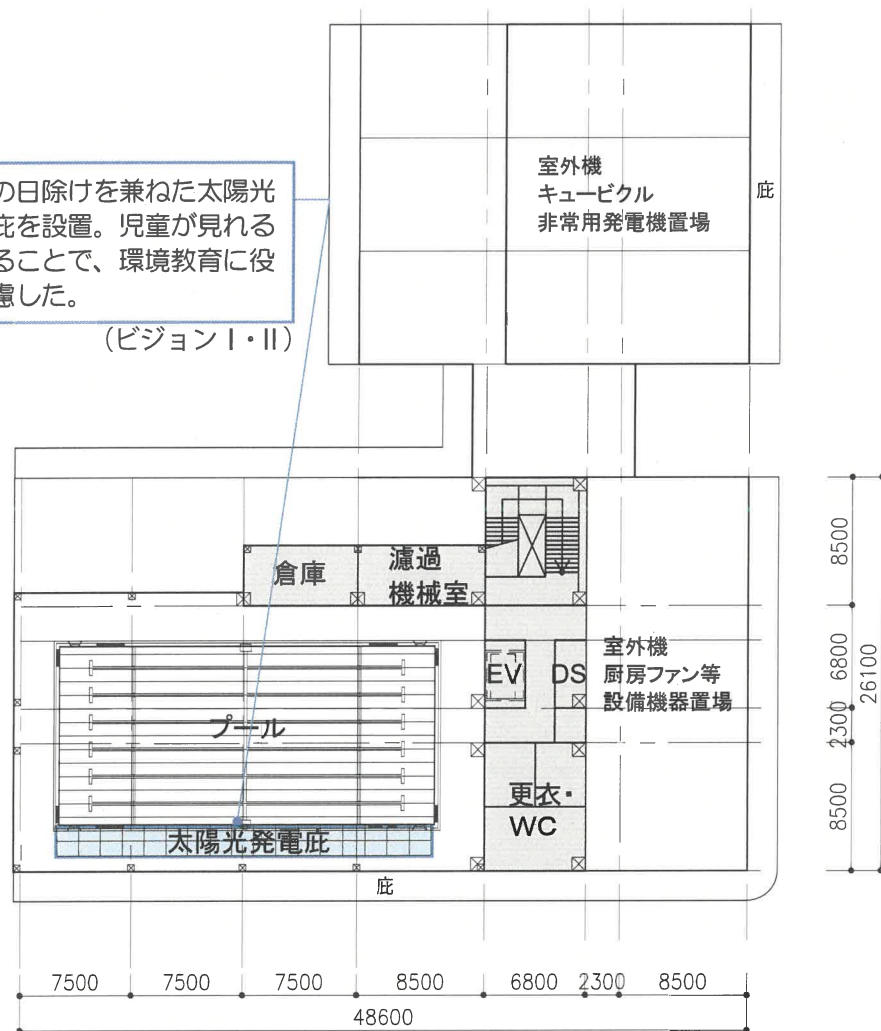
(ビジョンII)
善福寺川緑地に面してグリーンテラスを配置した。

(ビジョンI)
児童数の将来増に伴ってクラス数が増えた場合に、どの学年も「学年のまとまり」を維持することが可能な柔軟な教室配置とした。

各階平面図 Scale 1/500 (A3)
()内はビジョンとの関係を示す

プールサイドの日除けを兼ねた太陽光発電を兼ねた庇を設置。児童が見れる場所に配置することで、環境教育に役立てるよう配慮した。

(ビジョンI・II)



4階

学童・開放会議室を緑豊かな緑地側に配置して、景観の良さを感じられる計画とした。

(ビジョンIII)

給食調理場が児童の利用空間に面した配置になることで、調理風景を見ることができ、食育に役立てられるように配慮した。

(ビジョンI)

防災倉庫は駐車場に隣接して配置し、利便性に配慮した。

(ビジョンIII)



地下1階

メインアプローチ近くに守衛を配置。善福寺川緑地との往来の際の安全も確保しやすい計画とした。

(ビジョンII)

音楽室はウインドバンドの活動も考慮し、東側道路から直接出入りできる位置に配置した。

(ビジョンIII)





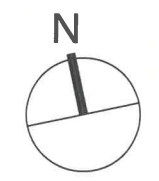
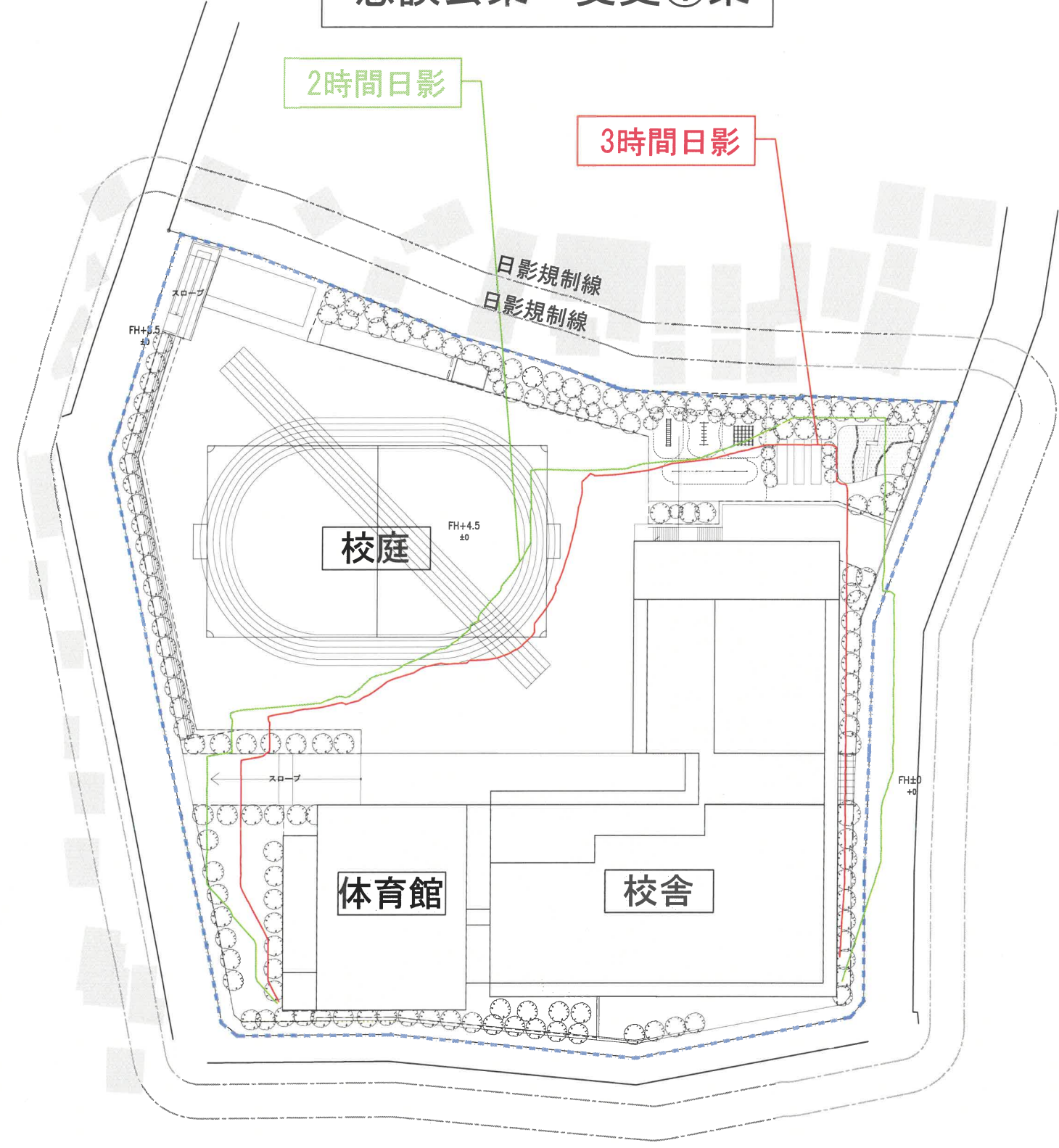
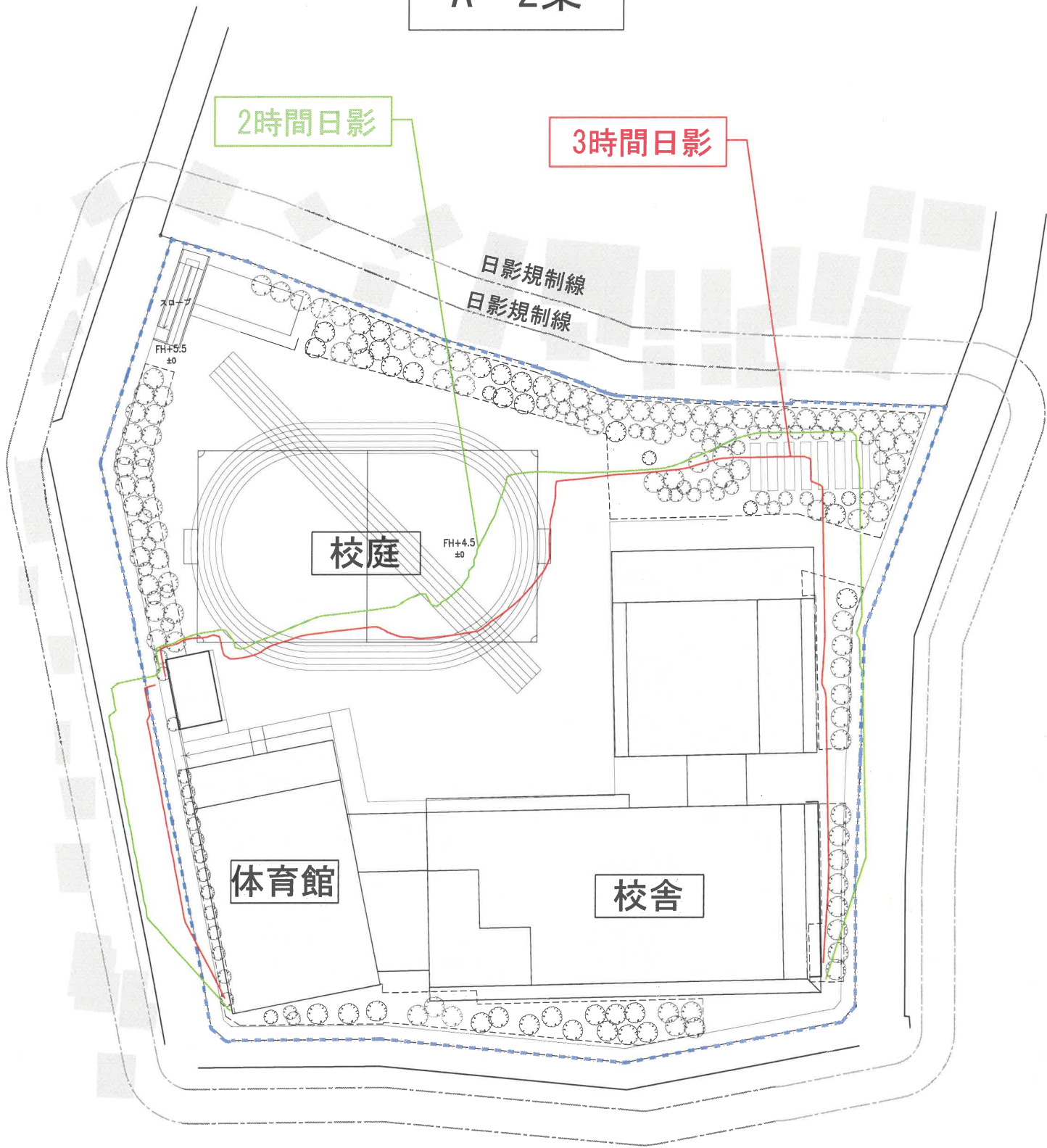
冬至における時刻日影図 Scale 1/2000



冬至における時刻日影図 Scale 1/2000

A'-2案

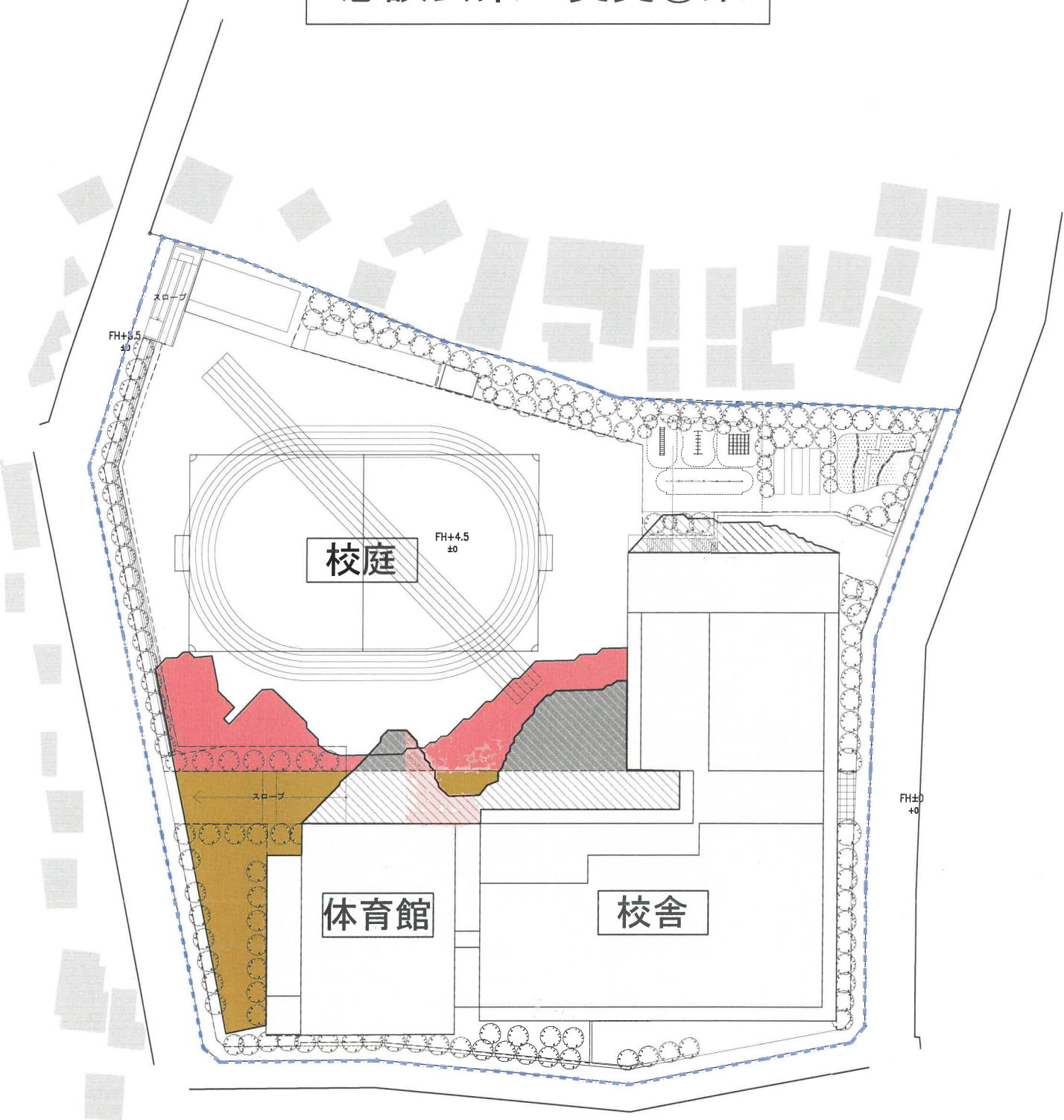
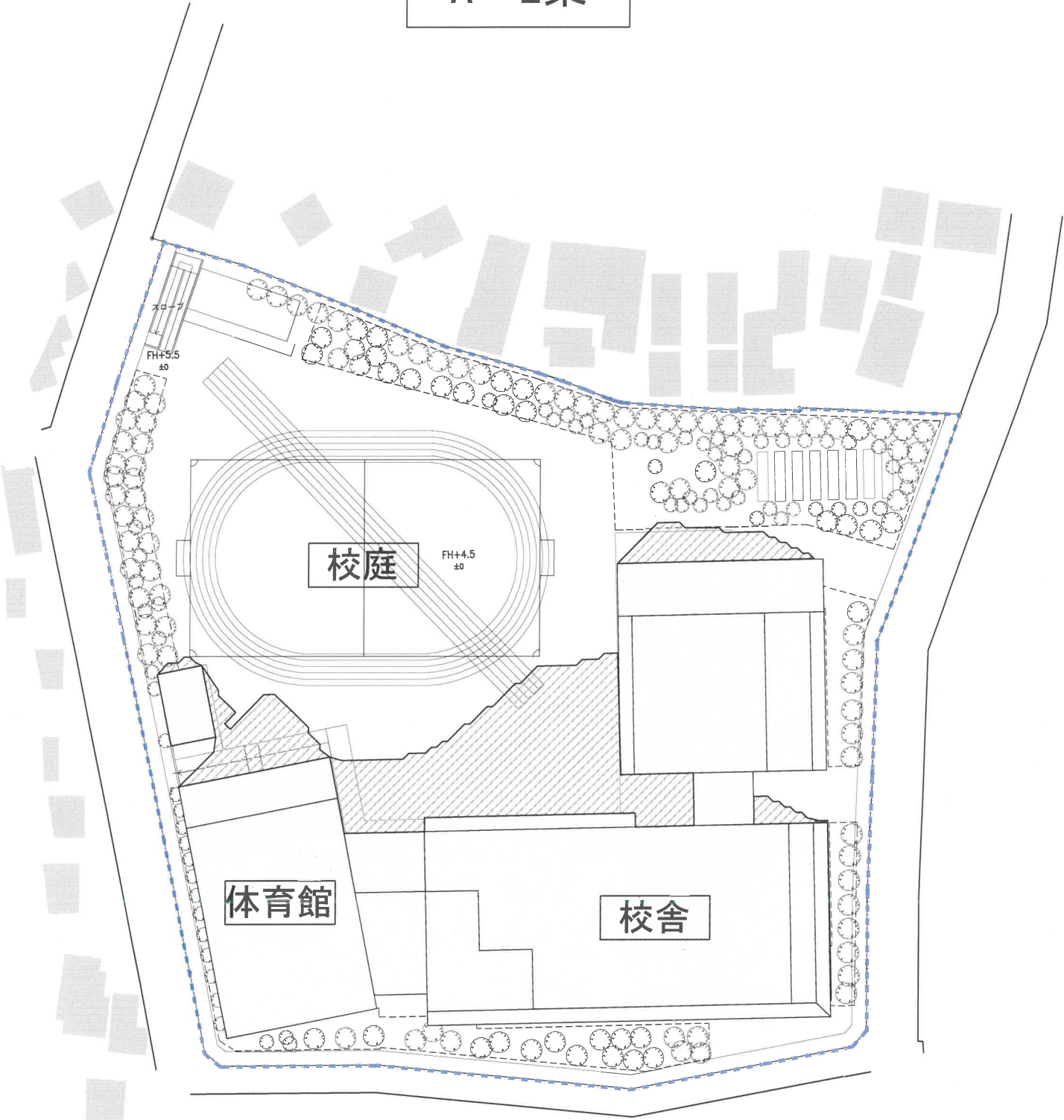
懇談会案 変更①案








A'-2案

懇談会案 変更①案

懇談会案 変更①案



 校庭の終日日影範囲：847㎡
 (校舎北側及び東側範囲を除く)
 ※冬至の8：00～16：00の間に連続して影になる部分

 減少した校庭の終日日影範囲：449㎡
 変更案の校庭の終日日影範囲：215㎡
 建物のセットバック等により空地または通路となった範囲：465㎡
 変更前と同じ終日日影範囲：616㎡

